

# 宮古盛岡横断道路カードの概要

○岩手県が管理する**唯一の自動車専用道路※**である宮古盛岡横断道路を活用した**地域振興**を図るため、**岩手県では初めてとなる道路施設を対象としたインフラカード（宮古盛岡横断道路カード）**を作成し、**令和5年11月1日から沿線3箇所**の道の駅で配布を開始。

※ 築川道路等一部区間を除く。

## 種類

宮古盛岡横断道路の主要な構造物16種類（路線番号の106号にちなみ、トンネル10種類+橋梁6種類）  
各1,000枚  
全16,000枚  
（16種×1,000枚）

## 配布場所

宮古盛岡横断道路  
沿線の道の駅

みやこ：5種類  
やまびこ館：5種類  
区界高原：6種類  
合計：16種類

## 配布期間

令和5年11月1日～  
（無くなり次第終了）



### 【復興支援道路】宮古盛岡横断道路カード

## 全16種類（トンネル10種類+橋梁6種類）

**道の駅みやこの配布カード（5種類）**



▲①煙突山トンネル



▲②小山田西トンネル



▲③松山トンネル



▲④宮古田鎖橋



▲⑤宮古西大橋

**道の駅やまびこ館の配布カード（5種類）**



▲⑥茂市トンネル



▲⑦腹帯大橋



▲⑧古田トンネル



▲⑨川井第2トンネル



▲⑩平津戸トンネル

**道の駅区界高原の配布カード（6種類）**



▲⑪新区界トンネル



▲⑫築川大橋



▲⑬級沢橋



▲⑭川目橋



▲⑮新川目トンネル



▲⑯手代森トンネル



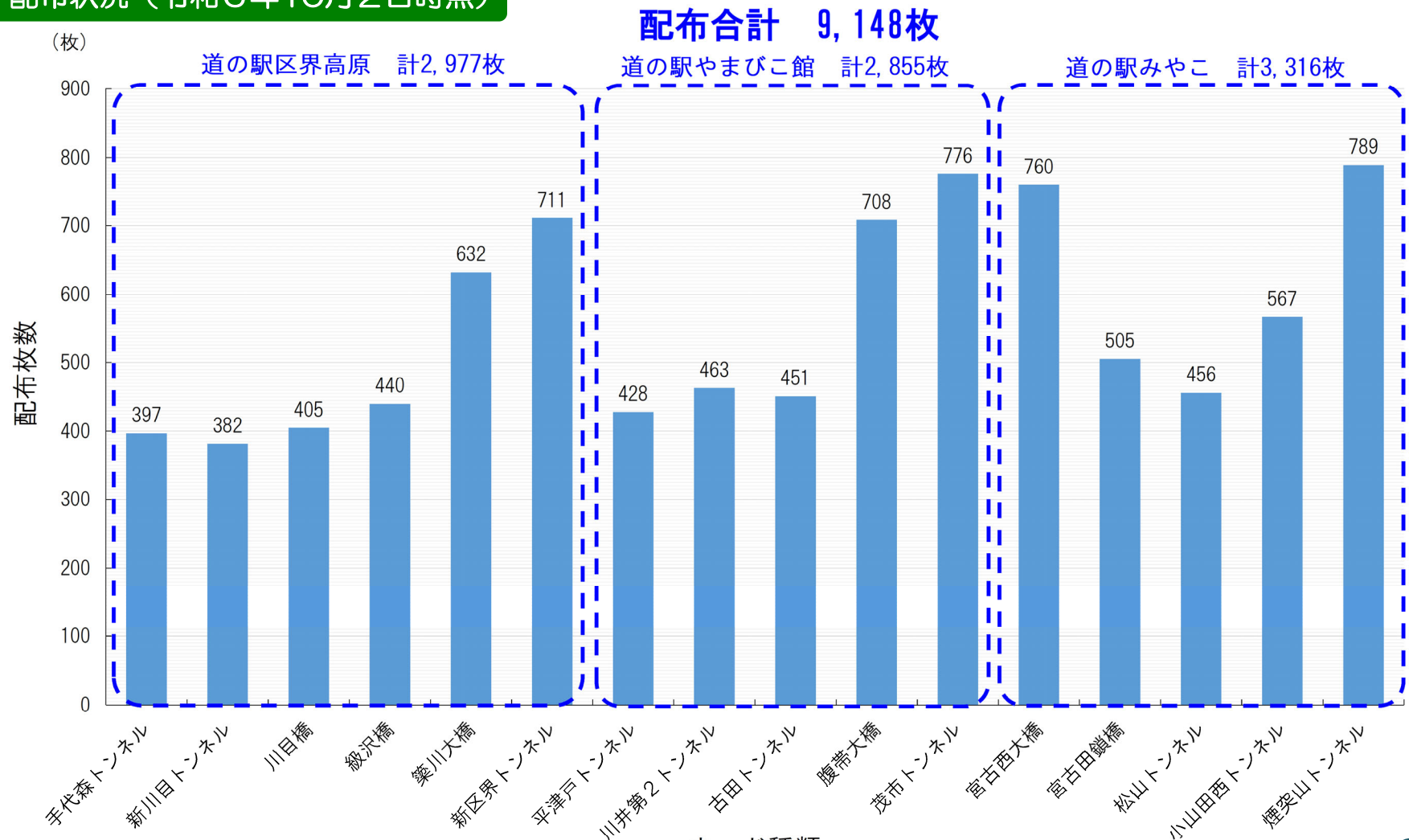
カードの裏面には  
構造物や沿線道の駅の  
情報を掲載!



# 宮古盛岡横断道路カードの配布状況①

○インフラカードの配布枚数は、**配布開始約11か月**(令和6年10月2日時点)で**約9,100枚**。  
 ○宮古盛岡横断道路の旧道に位置する**道の駅区界高原**でも**約3,000枚**を配布。

## 配布状況 (令和6年10月2日時点)



※ 区界高原は雪のゆうえんち配布分666枚を含む。

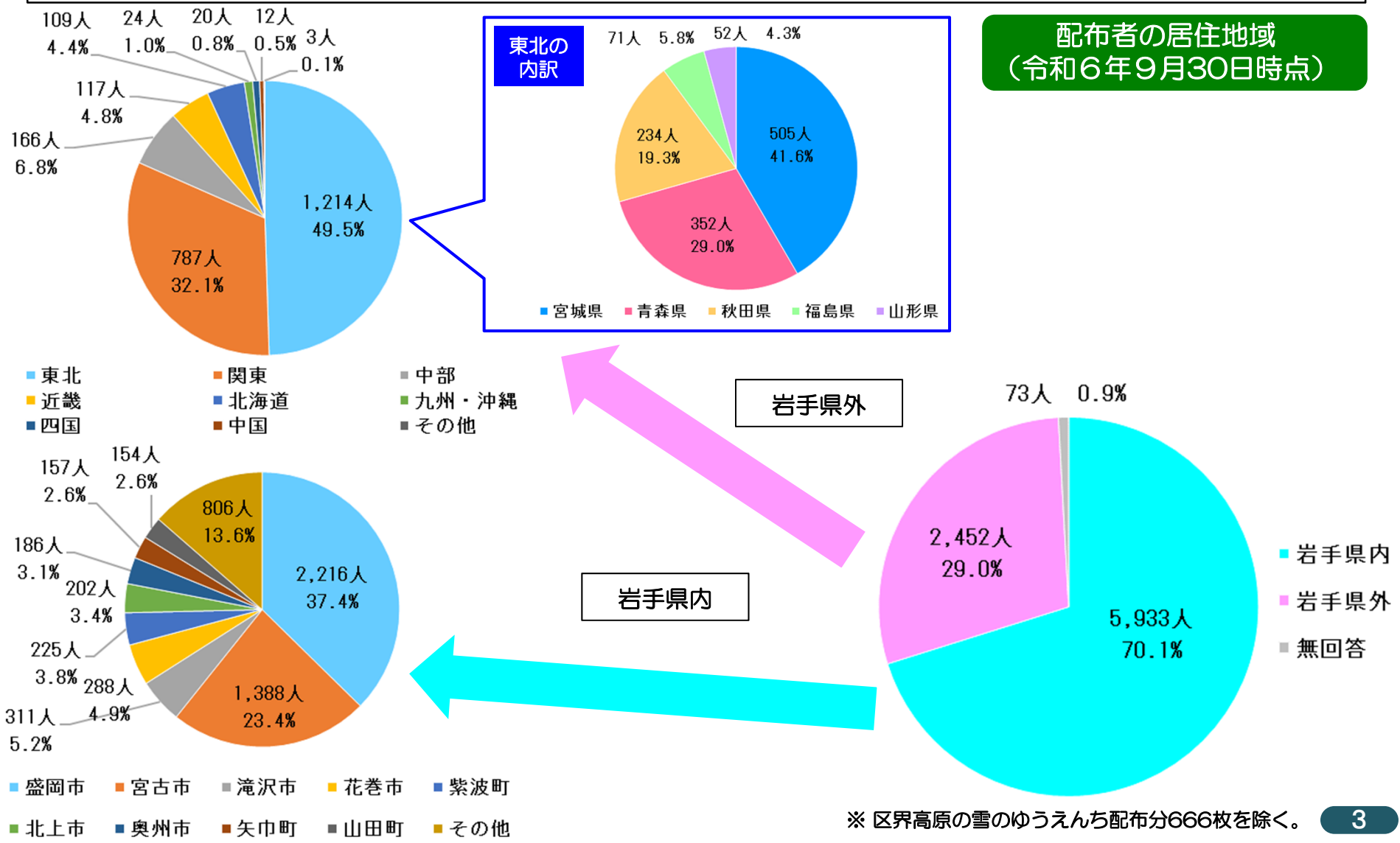
カード種類

不明 (アンケート未記入等) 278枚

# 宮古盛岡横断道路カードの配布状況②

○インフラカード配布者の居住地は、**岩手県内が約7割、岩手県外が約3割。**  
 ○宮古盛岡横断道路沿線以外の**県内各地の市町村**や、**県外からの来訪者**にも広く配布。

配布者の居住地  
(令和6年9月30日時点)





# 宮古盛岡横断道路カード第2弾(プレミアムインフラカード)

- 道の駅ごとに全種類のインフラカードを集めた方への特典として、配布開始1周年となる令和6年11月1日から沿線3箇所の道の駅でプレミアムインフラカードを配布。
- 宮古盛岡横断道路の橋梁と併せてJR山田線を走る観光列車「ひなび(陽旅)」の写真を掲載。
- 道の駅の利用促進と併せて、山田線沿線の地域活性化が図られることを期待。

## 種類

(み・や・こ)  
3種類(各道の駅1種類)・各385枚  
※道の駅ごとに一人1枚の配布

## 配布場所

宮古盛岡横断道路沿線の道の駅  
(みやこ、やまびこ館、区界高原)

## 配布期間

令和6年11月1日～(無くなり次第終了)

### 区界高原

### やまびこ館

### みやこ



## プレミアムインフラカードのイメージ

(表面)

カードの色彩：金色

Ver.1.0(2024.10)

(裏面)

BRIDGE-DATA

所在地：岩手県宮古市葦目  
路線名：一般国道106号  
(高規格道路 宮古盛岡横断道路)

橋長：124.0m  
構造形式：3径間連続鋼桁橋  
管理者：岩手県(宮古土木センター)  
春工/完成年：2017/2020年  
整備工区：宮古箱石道路(宮古～箱石)  
葦目～葦帯地区  
[2021年3月28日開通]

「山田線」の歴史

高辺「山田線」情報

Ver.1.0(2024.10)

～観光列車「ひなび(陽旅)」～

- ・2両編成のディーゼルハイブリッド車両「リゾートあすなろ」を改造した北東北の新しい観光列車として令和5年12月にデビュー。
- ・通称「盛岡色」と呼ばれる「白地に赤ライン」配色を採用し、横のラインを「紐」に見立て、先頭に水引の結びである「梅結び」を入れ、地域と地域を結ぶ列車をイメージ。